

森のしんぶん

2019
SUMMER

尼崎の海辺で100年かけてつくる尼崎の森中央緑地の「今」がわかるニュースレター

「森ごもり」。それだけ聞くとなんともハードモードな取り組みのように思えますが、実際のところは「尼崎の森に新しくできた環境学習施設の『かやぶき民家』に泊まって、使い方を考えてみよう」という企画です。前回は、電子機器からちょっと距離を置こうという「デジタルデトックス」の文脈からはじまったイベントでした。その結果、当日の写真が全く残らず、記憶にだけ残るイベントになってしまいました。そのため、今回は



(上)昼食はカレー。縁側に座ってみんなで食べました(左下)夕食の食材用に食べられる植物を教えてくださいました(右下)森で間伐の体験もしましたよ

かやぶき民家で環境学習

4.6-7

電子機器を少し使えるように。何事も勉強ですね。今回の「森ごもり」は、ただ泊まるだけのイベントではありません。尼崎の森を歩いてみたり、アマフォレストの会の三宅喬さんに食べられる野草を教えてくださいました。火をおこして食事をつくり、星を眺めてみたり。さまざまなコンテンツを体験しながら尼崎の森を存分に感



火をおこすところから自分たちで挑戦！建物中に煙が充満しました

じ、環境や自然のことを考えました。
可能性は無量大!
また「かやぶき民家」の使い方についても参加者のみなさんと意見交換をし、今後どのように関わることができかねかを検討したり、どんな備品が必要かを洗い出しました。短い時間にいろいろと詰め込むのではなく、長い余白の時間をとって開催しましたが、たまにはみんなのでっぴりするのいいなあと感心されました。ちょっと気になっただけなさんは、尼崎の森でデジタルデトックスをしてみるのがいいのではないのでしょうか。きっと、気持ちに余裕がうまれるはず。

2019年6月発行・尼崎の森中央緑地パークセンター(尼崎市扇町33-4 ☎06-6412-1900)

2019.7~2019.9

尼崎の森中央緑地のカレンダー【CALENDER】

summer

今年の夏も尼崎の森へ。
青い空と緑の芝生を楽しもう。

あまがさき森っこ活動日の申し込み方法

下記のメールアドレスに、イベントタイトルを件名として、参加者全員の氏名、年齢、代表者の電話番号を送信してください。お申込みはお早めに。

申し込み・お問い合わせ

尼崎の森中央緑地パークセンター

【電話】06-6412-1900 【メール】event_amamori@hyogopark.com

【webサイト】「尼崎21世紀の森ウェブマガジン」http://ama21mag.jp/

親子で楽しむ!あまがさき森っこ活動日



7.28
10:00-11:30

夏の森探検隊~昆虫編~

夏の尼崎の森を探検している様々な生き物を捕まえてみましょう!捕まえた生き物をじっくり観察しますよ。

参加費:無料 申し込み締切:7/14(日)
定員:10家族(応募者多数の場合抽選)



8.25
10:00-11:30

アマ森っこ工房

~ヨシでコースター作り~

尼崎の森に生えるヨシを集めましょう。ヨシを使ってコースターを作ります。

参加費:1人100円 申し込み締切:8/11(日)
定員:10家族(応募者多数の場合抽選)



9.22
10:00-11:30

森しごとみならい~木の赤ちゃん~

森づくりのお仕事を体験してみましょう。今回は植替えです。木の赤ちゃんを1本ずつポットへ植替えしましょう。

参加費:無料 申し込み締切:9/8(日)
定員:10家族(応募者多数の場合抽選)

イベントカレンダー

イベントの申し込み方法

event_amamori@hyogopark.com に、イベントタイトルを件名として、参加者全員の氏名(ふりがな)、お子様の年齢、代表者の電話番号を送信してください。お申し込みはお早めに。

イベントタイトル	日付	時間	場所	料金	定員	申し込み締切	その他
森の会議(7月)	7/6(土)	10:00~12:00	パークセンター		—		申し込み不要
花の守人活動日(あなの花野の定例活動日)	7/17(水)	13:15~14:45	パークセンター	無料	—		手袋、飲み物、タオルを持参
森の子育てひろば~尼崎の森で水遊び!~	7/20(土)	10:00~11:45	パークセンター	無料	30名	7/6(土)	メール申し込み・3才以上未就学児
森の会議(8月)(みんなのサマーセミナー2019内)	8/3(土)	10:00~10:50	琴ノ浦高校北館2-3教室		—		申し込み不要
夏の虫とり楽しみ隊!	8/3(土)	10:00~12:00	パークセンター	無料	50名	7/20(土)	メール申し込み・雨天中止
森の会議(9月)	9/7(土)	10:00~12:00	パークセンター		—		申し込み不要
めざせ虫取り名人	9/15(日)	10:00~11:45	パークセンター	無料	400名	8/16(金)必着	往復はがき申し込み雨天順延(9/16)
花の守人活動日(あなの花野の定例活動日)	9/18(水)	13:15~14:45	パークセンター	無料	—		手袋、飲み物、タオルを持参
いつでも体験プログラム(7月)夏の生き物クイズ	7/1~7/31	9:00~17:00	パークセンター	無料	—		申し込み不要
いつでも体験プログラム(8月)森の探検クイズ	8/1~8/31	9:00~17:00	パークセンター	無料	—		申し込み不要
いつでも体験プログラム(9月)写真パズルクイズ	9/1~9/30	9:00~17:00	パークセンター	無料	—		申し込み不要

毎月第1日曜日と第3金曜日9:45~12:00
間伐材の伐採や苗木の世話などの作業をおこなっています(申し込み不要)

6月16日(土)11:00~16:00 一部有料

あなたとなにかがヨガする日



第3回目の開催となる今年のあなヨガは「シンプルに感じよう」がテーマ。頭で考えるのではなく、ただただ感じてみる。「楽しい」「美味しい」「気持ちいい」など、五感で感じるままに、子どもから大人まで楽しめます。

7月20日(土)10:00~11:45 参加無料

森の子育てひろば
~尼崎の森で水遊び!~



スイカ割りや水鉄砲作りなど、尼崎の森で水遊びを楽しもう!お申込みは7/6(土)までに、event_amamori@hyogopark.comへ。件名にイベント名、本文にお子様の氏名、年齢、保護者の氏名、住所、電話番号を。対象:3歳以上未就学児(保護者同伴)定員:30名(抽選)

7月21日(日)11:00~15:00 一部有料

自由研究フェス2019



夏の恒例になりつつある自由研究フェスが今年も開催。尼崎の森の自然や、とっても広い芝生を生かして、さまざまな体験やヒト・モノとの出会いを生み出すことで、自由研究をもっと「自由」に楽しむイベントです。

column

火のはなし

石丸京子(生物多様性コーディネーター)



日に日に緑が濃くなり、レジャーシーズン真っ盛り。「バーベキューできないの?」とよく聞かれますが、残念ながら公園内の火の使用は禁止です。乾燥期には、枯れ草に火が燃え広がって山火事なんてニュースも目にします。森にとっても要注意です。
そんな中でも、将来、火をつけて燃やしたいなあ、と思っている場所があるんです。それが、大芝生広場の南側で、芝生の間に点々と野草を植えているエリアです。「植物育成中」の札がしてある一画は、茅(チガヤ)や薄(ススキ)という、昔ながらの草はらの風景を再現しようとしているところ。チガヤ草原は、秋の七種(ななくさ)と言われる撫子(ナデシコ)や女郎花(オミナエシ)などが生える美しい草原です。ススキは、茅葺き民家の屋根に使えます。実はこういう草原は、毎年1~2回、刈り取らないと藪になってしまうのです。でも毎年刈り取るのは大変。そこで各地の草原では火入れをするのです。枯れた草や生えてきた低木は燃えて灰になり、新しい芽の肥料となります。
尼崎の草原も、刈取りが大変なくらい、大きく立派になるといいですね。



この虫は「ハイロチョッキリ」と言います。なかなか可愛くお気に入りですが、如何でしょう！ご覧の通り、とても長い口（正式には「吻」という）を持っていて、その先端は、錐とかノミのような働きが出来ます。体長が8mm前後と小さいうえ、未だ数も少ないようで、観察するには丹念に探す必要があります。

21世紀の森の話をしよう

道路編

「尼崎21世紀の森構想」は国道43号から南側、およそ1000ヘクタールの広大なプロジェクト。川や運河、企業や公園などさまざまな姿をご紹介します。



郷土種でつくるシンボルロード

尼崎と宝塚を結ぶ国道42号と192号から成る、通称「尼宝線」。国道43号以南が4車線に拡張された際、兵庫県内で種を取り、中央緑地で育苗した木々が植えられたのをご存知でしょうか。拡幅工事の完成記念イベントを計画する中、国道43号以南を緑あふれるエリアにという21世紀の森づくり構想の趣旨に合わせて植樹するアイデアが浮上。西宮土木事務所の当時の担当者によると、「地元のみなさんに愛着・興味を持ってもらえるシンボルロードに」という思いがありました。地元のわかば西小学校に相談すると、「児童に木の成長過程を見せたい」と、1年生が植樹を担当することに。そして2018年3月、トベラを中心に約250本の木々が植えられ、21世紀の森の玄関となる道が完成しました。

尼崎の森 中央緑地へのアクセス

- 車 / 阪神高速5号湾岸線「尼崎末広インターチェンジ」出口からすぐ（約3分）
 - バス / 阪神出屋敷駅から、阪神バス「尼崎スポーツの森」行きへ乗車。「尼崎スポーツの森」で下車。（約5分 / 土・休日のみ運行）
- ※環境負荷低減のため、公共交通機関をご利用ください。



MORIWORKER

公益財団法人 兵庫県園芸・公園協会 平井住夫さん



2019年4月からパークセンターの所長に就任したのは、平井住夫さん。実は平井さんは、2010年から2年間、尼崎港管理事務所に勤務し、協議会でパークセンターの整備計画を検討。方針がまとまりかけた時に転勤となりましたが、偶然にも再び中央緑地に関わることに。「はじまりの森は当時密植状態でしたが、今は間伐など維持管理されて、良い森になっていることに感動した」と懐かしみます。「どんなに素晴らしい公園でも、利用されない公園は荒れ果てて滅びます。使う人が自分たちでいろいろな使い方を認め合い、気持ち良く公園を利用してほしいですね」と話します。

「植樹したばかりの木から、成長して維持管理された木まで、森ができるまでの過程が見られるところ。見どころは？」

people

event pick up

この「あなヨガ」というイベントも「国際ヨガの日」の制定をきっかけにして生まれたイベント。リーダーの吉識あゆ子さんを中心に、さまざまなスキルを持ったみなさんと企画運営されています。

そんな「あなヨガ」の今回の目玉は、なんととっても多様な

今年もヨガと出会うことはもちろん、尼崎の森とつながったり、知らない出店者ともわしゃり、初めて顔を合わせる方もいる。実は、ヨガという言葉には「つながる」という意味もあるんですね。フードやクラフトのブース出店もありますので、一日中遊べますよ。ぜひ、お気軽にお越しください。



(左)トランポリンを使ったヨガも(中央)あなヨガのリーダーの吉識さん(右)昨年の開催日はヨガ日和でした

イベントピックアップ

あなたとなにかがヨガする日

6.16



あなヨガの情報は、フェイスブックページをご覧ください

森の会議で会いましょう



「やってみよう」を話してみよう

毎月第1土曜日の午前中は「森の会議」。今回も、21世紀の森構想エリアで開催されるさまざまなイベントや取り組みについて意見交換をしました。

今回は「かやぶき民家」の活用を検討する日。森の会議自体も「かやぶき民家」で開催しました。新しい座布団が届き、気持ちよく座ることができました。新年度、スタートです。

みんなで作るイベント

このように、みなさんの「尼崎の森中央緑地でやってみよう」という企画が持ち込まれる森の会議。その中で仲間を集めて実行委員会を開き、当日までみんなで作っていきま。

森の会議は初参加の人も入りやすい雰囲気ですので、気軽に参加してみてくださいね。

mori-meeting

今年も自由研究フェス開催

今年開催するイベントの話が、それぞれのチームで進んでいます。

7月21日(日)に開かれる「森の自由研究フェス」は、新しい試みとして定期的に行っているミーティングを公開し、新たなメンバーを募っています。今年の課題



森の会議は毎月第1土曜開催 10:00~12:00



会議の様子やお知らせはFacebookでも。



5月18、19日アースデイ尼崎を企画した田中秀則さん

